

自主研究:浄水セラミック膜ろ過の低動力化技術の研究の実施について

令和7年3月12日、神奈川県内広域水道企業団(以下、企業団)とメタウォーター株式会社は、自主研究「浄水セラミック膜ろ過の低動力化技術の研究」の協定書を締結しました。

1. 本自主研究の実施に至った背景

企業団は、実施計画において浄水処理技術の維持・向上や将来の施設整備の検討につなげる調査研究を実施することとしています。

令和7年3月に膜ろ過方式に関する高度な知識を有するメタウォーター株式会社から企業団に対して自主研究実施の提案があり、企業団ではその知識を有効に活用することがこれらの課題解決の一助になると考えたことから、本自主研究を実施することとしました。

2. 研究テーマ

本自主研究は、企業団の官民連携ガイドラインに定める「自主研究」により実施するものです。

本自主研究では、メタウォーター株式会社が開発を進めてきたセラミック膜ろ過方式の処理技術を用い、伊勢原浄水場原水に対する処理性能について、評価・検証を行います。

3. 研究内容

本自主研究では、伊勢原浄水場の原水をセラミック膜と凝集剤を用いて、前処理条件の最適化、安定運転性の検証、逆洗条件の最適化及び逆洗排水の処理性調査を行うことにより、ランニングコストの低減及び設計基準見直しによる適用範囲の拡大について評価・検証します。

4. 研究期間

令和7年4月1日～令和8年6月30日